

～コンポーザーとして授業に参加するまで～

1

電話又はメールで  
募集説明会に  
申し込み

2

募集説明会  
に参加

3

個別面談/  
コンポーザー  
登録

4

DxPから  
案内メール  
が届く

5

事前打ち合わせ  
に参加

6

クレッシェンド  
に参加

### まずは募集説明会へ

日程： 会場：倉敷市倉敷西公民館  
倉敷市八王子町199-3  
2019/7/19(金)19:00～20:30 倉敷市八王子町199-3  
2019/7/20(土)10:00～11:30 ※お車でお越しいただけます

参加費：無料

お申し込みは電話またはメールから！

電話番号：086-251-9751

メール：syogaise05@pref.okayama.jp

※お申込み時にお名前・ご年齢・電話番号・メールアドレスを必ずお知らせください  
※原則20～45歳の方（高校生不可）にお願いしています

### クレッシェンド日程

- ・2019/8/17(土)14:00～17:00【事前打ち合わせ①】
- ・2019/8/31(土)14:00～17:00【事前打ち合わせ②】
- ・2019/9/11(水)、9/25(水)、10/09(水)、10/23(水)18:55～21:40  
【高校でコンポーザー（対話ボランティア）として授業参加（80分×4回）】

### 岡山県生涯学習センター 振興課

岡山市北区伊島町3-1-1

☎086-251-9751

✉syogaise05@pref.okayama.jp

運営協力団体：  
認定NPO法人D×P

🌐http://www.dreampossibility.com/



高校生と関わるボランティア  
コンポーザーになりませんか

若者と「つながる」事業  
岡山県生涯学習センター

通信・定時制高校のなかにつながる場をつくる

## クレッシェンド CRESCENDO

高校生に人とつながる場を届けるプログラムです。ボランティア「コンポーザー」と高校生との対話を軸に、一人ひとりに寄り添いながら関係性を築いていきます。生徒ひとりひとりと新しい「つながり」をつくるコンポーザーになりませんか？

### コンポーザーとは？

#### 1 高校生の話に耳を傾ける

コンポーザーは一方的に「教える」立場にはありません。アイスブレイクを通じて対話したり、高校生の話を聞いたりします。



#### 2 過去と現在の自分を話す

コンポーザーが高校生に、過去の辛かった経験や現在の仕事に至った経緯を話し、自分のことを知ってもらいます。  
(事前研修で話す練習ができます)



### コンポーザーが大切にする姿勢

「ひととまり」  
でなく「一人ひとり」  
と向き合う

否定せずに、  
関わる

様々な年齢や  
バックグラウンド  
の人から学ぶ

#### 3 高校生と共に考え、学ぶ

高校生と関わるなかで、オトナであるコンポーザー自身も新たな気付きや学びを得ていきます。



#### プログラムの内容例

全4回以上の授業では、アイスブレイク、自分の過去・現在・未来について書き出す自分史などさまざまなワークをします。



コンポーザーをやっていると、元気がもらえます。普段は会社と家の往復だから、どんどん世界が狭くなって、考えも凝り固まってくる。そんな時に学校に行って、高校生とか、学校の先生、他のコンポーザー、DxPのスタッフと関わると、世界が広がるんです。私の世界はここだけじゃないって思えるし、いろんな葛藤や不安を抱えながらも、今を頑張っている高校生を見てると、「私もちゃんと頑張らなあかん！」って、すごく元気をもらえます。



商社勤務 中川沙登美さん

はっきり言って、NPOとかボランティアには悪いイメージしかなかったし信用もしてなかったから、最初DxPのことでもかなり警戒してました（笑）でも「やらず嫌いより、偽善でもやったほうがいい」ってある人に言われて、それならやってみようかなと。でも、コンポーザーは「ボランティア」という感覚がなかったです。高校に行って、そこにいる高校生と普通に会話してるだけ。私が高校生に助けられることもありました。変に嘘つかず、背伸びせず、そのままの自分でコンポーザーをやっています。



社会人大学生(当時) 東唯さん